

ロシア 東欧 経済速報

(社)ロシア東欧貿易会

2005年(平成17年)9月5日号 No.1339

目次

● プーチン第二期政権の実相と米口関係	S.ゴールドマン	1
● キーパーソン		8
イルクーツク州に新知事誕生 / 8		
● 統計速報		9
CIS・中東欧諸国の最新GNP / 9		
● ロシア東欧貿易会関連の行事予定		10
● CIS・中東欧諸国通貨の為替レート		10

プーチン第二期政権の実相と米口関係

米国議会図書館調査局

S.ゴールドマン

はじめに

当会は8月23日、米国における高名なロシア研究者、スチュワート・ゴールドマン氏(Stuart D. Golman)による会員向けメンバーズ・ブリーフ「プーチン第二期政権の実相と米口関係」を開催した。米国議会図書館調査局に勤務するゴールドマン氏は、長年ロシアの外交・内政の調査・研究に携わり、米口両国の政治家、財界人、官僚との幅広い人脈、そして豊富な経験に裏打ちされた同氏の分析には定評がある。特に本ブリーフでは、ウクライナの行方や中口関係が米国、さらには日本に与える影響など、グローバルな視点からの報告がなされた。今号ではその内容を紹介するが、これはあくまでゴールドマン氏個人の意見であることを断っておく。

プーチンの外交政策の変遷

近い将来のロシアの外交政策を展望するには、プーチンの外交政策の過去を振り返ってみ